

## 2021 年度に実施した大学機関別認証評価の概要

2021 年度は 5 大学からの申請に基づき大学機関別認証評価を実施した。評価は、実施大綱及び大学評価基準に基づいて行った。その概要を以下に示す。

### 1. 評価の実施体制

認証評価委員会のもとに、個別の大学ごとの評価を担う評価実施チームを置いて評価を実施した。

### 2. 評価のプロセス

#### (1) 点検評価ポートフォリオの受付

5 月末までに各大学から点検評価ポートフォリオの提出を受けた。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた対応として、大学の申し出があった場合は、その事情に鑑み提出期限を延長した。

#### (2) 書面評価(6～9 月)

大学から提出された点検評価ポートフォリオに対し、各評価委員が分析を行った。分析を通じて確認を要する事項が生じた場合は、「書面による確認事項」として大学に通知し、実地調査の前に書面で回答を得て状況を確認した。

#### (3) 実地調査(10 月～11 月)

実地調査は、新型コロナウイルスの影響を受けてオンラインにより実施した。

調査は、はじめに大学関係者(責任者)との面談により、書面評価を踏まえて確認すべき事項についてヒアリングを行い、続いて評価審査会として、大学の教職員のほか、学生、取り組みのステークホルダー、地方自治体関係者など多様な関係者の出席を得て意見聴取を行った。

実施を予定していた学生及び卒業生、教職員への面談、教育現場の視察及び学習環境の状況調査については、それぞれアンケート調査、画像や動画等の資料提出により代替し、実際に訪問した場合と同等の内容により実施した。

### 3. 評価結果

#### (1) 評価報告書の作成プロセス

書面評価及び実地調査を踏まえて、評価実施チームは評価報告書(原案)をとりまとめた。とりまとめの過程では、主査会議を開催しチーム間の調整を図った。

その後、認証評価委員会は、評価報告書(原案)の妥当性について審議の上で評価報告書(案)を決定し、各受審大学に通知した。「Ⅱ 評価結果」については受審大学に意見申立ての機会を設け、評価報告書を決定した。

#### (2) 評価結果

評価結果については、実施大綱に基づき、大学評価基準の基準ごとに基準を満たしているかを確認し、すべての基準を満たしている場合に本センターの大学評価基準を満たしていると判断した。結果として、いずれの受審大学も、「本センターの大学評価基準を満たしている」との判断となった。

## ■認証評価委員会委員及び評価委員(2022年3月現在)

### 認証評価委員会

	氏名	所属・役職等
委員長	近藤 倫明	北九州市立大学特任教授
副委員長	浅田 尚紀	奈良県立大学長
副委員長	柴田 洋三郎	福岡県立大学長
委員	岩野 雅子	山口県立大学大学院国際文化学研究科長
委員	上杉 恵子	城西国際大学特命教授／元毎日新聞編集委員
委員	喜久里 要	早稲田大学リサーチイノベーションセンター調査役
委員	栗井 浩史	公認会計士
委員	佐々木 民夫	岩手県立大学名誉教授
委員	清水 潔	弁護士
委員	船木 成記	元株式会社博報堂／公立諏訪東京理科大学理事
委員	松本 佳久	元出光興産株式会社代表取締役副社長／元経済同友会教育改革委員会副委員長
委員	山本 健慈	一般社団法人国立大学協会参与

### 評価委員

委員名	所属・役職等
岩野 雅子	山口県立大学大学院国際文化学研究科長
上杉 恵子	城西国際大学特命教授／元毎日新聞編集委員
太田 博道	前長崎県立大学長
沖 陽子	岡山県立大学長
喜久里 要	早稲田大学リサーチイノベーションセンター調査役
郡 健二郎	名古屋市立大学理事長・学長
小西 敦	静岡県立大学教授
小林 良江	群馬県立女子大学長
柴田 洋三郎	福岡県立大学長
下瀬川 正幸	群馬県立県民健康科学大学診療放射線学部長
高橋 哲也	大阪府立大学副学長
田中 悟	神戸市外国語大学長
田中 マキ子	山口県立大学副学長
谷上 雄一	公立鳥取環境大学総合戦略課 主任
二宮 啓子	神戸市看護大学学生部長
波多野 泉	沖縄県立芸術大学長
蒔苗 耕司	宮城大学教授
宮林 常崇	東京都立産業技術大学院大学管理課長
山本 健慈	一般社団法人国立大学協会参与